

# TAKEMED



Presented By  
NAS ON CH



DEMO GEOT

ある単独行動中のミネルバは  
反コーディネーターを唱える  
ナチュラルの組織の襲撃に合い  
行動不能に陥った。  
白兵戦の末、大勢の仲間が  
犠牲になり、艦内待機中の私は  
捕虜となってしまった。





ある部屋の前に連れて行かれ  
扉を開けると、そこは地獄絵図でした。  
私は我が目を疑った。  
先に捕らえられた妹のメイリンの秘部に  
太くて大きくそそり立った男のモノが  
突き刺さり、激しく抜き差しを繰り返して  
いるのだ。メイリンの顔は苦痛に歪み  
抜き差しの度に絶叫し、もう止める様  
哀願し続けているのだが、男達は  
その様子に更に歓喜している様になった。




泣きじゃくるメイリンを尻目に男は  
容赦なく激しい抜き差しを繰り返す。  
「そろそろ中に出すぞ」  
男ははき捨てる様に言った。  
「嫌！中には出さないで！」  
メイリンの必死の哀願も虚しく  
男は体を震わせると、容赦なくメイリン  
の膣中に射精した様だった。  
力なくぐったりしたメイリンの局部  
から、とめどなく流れ出る白濁した  
精液がそれを物語っている。

妹にこれ以上手を出され  
たくなきゃ今度はお前が  
相手をするんだな」  
非情な選択を迫られた  
私には、言いなりになるしか  
許されなかった。  
男は自分のモノを私の  
目前にさらし、口で奉仕する  
様強要した。  
おそろおそろ口に含むと  
男はイキナリ喉奥まで  
突き挿入した。  
猛烈な吐き気に私は顔を  
青けようとするが、強引に  
頭を押さえつけられ、どうする  
事も出来ない。  
窒息しそうになる寸前、男は  
喉奥で射精し、無理矢理  
口内に注ぎ込んだ。





大量の精液に吹き込んでいる私に「いつまでも休んでるんだよねえ！ さっさとケツ突き出しな！」と、男達は驚く程のお尻を持ち上げると「まずは隊長、こちらの穴がお好みでしたよね」と、私のアナルを奥手に押し広げた。



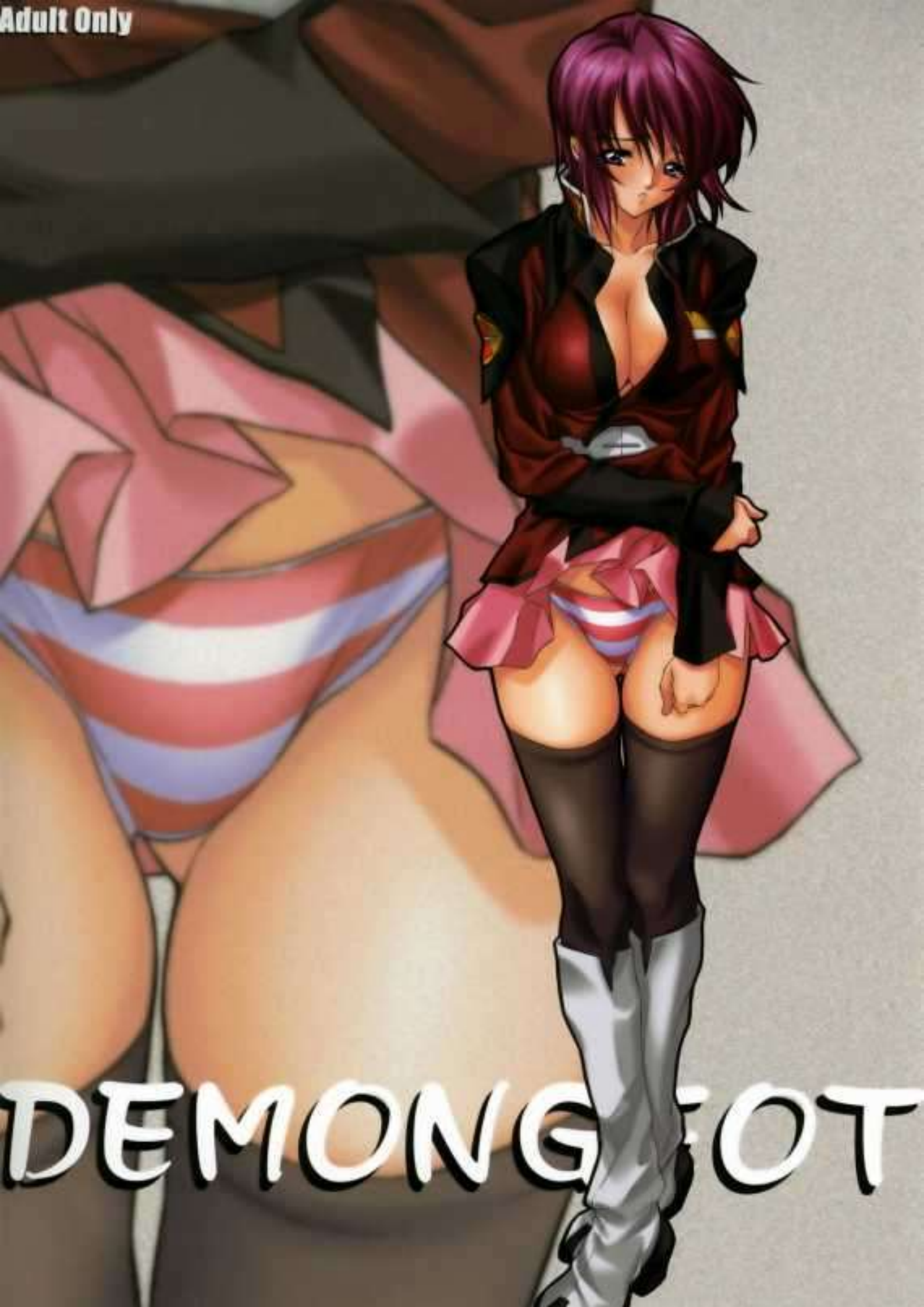
男のモノは私のアナルを無理矢理犯し泣き叫ぶ私にはお構いなしに情け容赦無く出し入れを繰り返す。一振り抜き差しを続けると男は、小刻みに身を震わせ、私のナールの中に熱くたぎった欲望を注ぎ込んだ。



アナルを犯され、ぐったりしている私に、「まだまだお楽しみはこれからだ…」とニヤリと笑った。私の半開きになったアナルからは、白く濁った精液が、とめどなく流れだしていった。私達姉妹の悪夢はどうやら始まったばかりの様である。



Adult Only



DEMONING FOOT